

エコアクション21 環境経営レポート

(活動期間 2025.5～2026.4)



大青工業株式会社

2026年7月21日発行

目次

1. 当社の概要
2. 環境活動取り組み体制と役割
3. 環境方針
4. マテリアルフロー
5. 環境への自己チェック
6. 環境目標
7. 環境活動実績評価表
8. 環境関連法規等の順守状況
9. 代表者による評価&見直し



1. 組織の概要

【事業者名】大青工業株式会社

【代表者】代表取締役 青澤誠治

【事業内容】

●建築一式請負業

●大工工事業

●産業廃棄物処理業

●産業廃棄物収集運搬業

●再生可能エネルギー(太陽光)

【事業規模】

創業昭和21年

設立昭和27年5月1日

資本金2,000万円

売上高22,446万円（2024年度）

従業員数41人（令和7年5月1日現在）

【登録許可番号】

許可内容	許可番号	許可の年月日	有効年月日
建設業許可			
宮城県知事許可	(特)第2077号	H24.12.20	
一級建築士事務所			
宮城県知事登録	第93310281号	H25.3.25	R10.3.24
産業廃棄物処分業			
仙台市長許可	第5430036859号	H29.10.12	R9.9.4
群馬県知事許可	第1020036859号	R3.1.18	R13.1.17
産業廃棄物収集運搬業			
宮城県知事許可	第00400036859号	R3.2.14	R13.2.13
群馬県知事許可	第01010036859号	R2.12.28	R12.12.27
埼玉県知事許可	第01100036859号	R3.1.21	R13.1.20
茨城県知事許可	第00801036859号	R3.7.8	R13.3.16
福島県知事許可	第00707036859号	H25.3.12	R10.3.11
栃木県知事許可	第00900036859号	R3.11.29	R8.11.28
長野県知事許可	第2009036859号	H24.7.2	R9.7.1
東京都知事許可	第13-00-036859号	R3.1.17	R13.1.16

【連絡先】 TEL : 022-222-0224 FAX : 022-265-1238
H P : <http://www.aiseikougyo.co.jp>
E-mail : info@aiseikougyo.co.jp

【環境管理責任者】 常務取締役 青澤 順子

【認証対象組織】 全組織を対象とします。

【認証対象活動】 型枠工事業、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業
(中間処理、安定型最終処分場)、不動産賃貸業

【所在地】

◆本社



〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1 丁目3-22
TEL : 022-222-0224
FAX : 022-265-1238

(EA21担当者) 青澤 順子

◆芋沢事業所

〒989-3212 仙台市青葉区芋沢字中山下11-13
(EA21担当者) 鈴木 美紀



◆硯石事業所

〒982-0231 仙台市太白区坪沼字硯石56-1



TEL：022-281-1081

FAX：022-281-1087

(EA21担当者) 星 真伊

- ・産業廃棄物受入品目：廃プラスチック、金属くず、ゴムくず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、非飛散性アスベスト
- ・許可年月日：平成9年9月5日
- ・許可有効期限：令和9年9月4日
- ・処理能力：埋立地面積 82,529㎡
埋立容量 2,109,323㎥
残余容量 796,141㎥（令和8年3月31日現在）

◎処理実績

種 類	処理方法	処理量（㎥）
廃プラスチック類	埋立	46,406.35
ガラス・陶磁器くず	埋立	11,841.79
がれき類	埋立	2,470.01
金属	埋立	189.73
ゴム	埋立	13.5
合 計		60,921.37

◆関東営業所

〒370-0523 群馬県邑楽郡大泉町大字吉田本郷1221-13



TEL：0276-62-5353

FAX：0276-62-5356

(EA21担当者) 藤野 政人

- ・ 事業の範囲：中間処理（選別・破碎選別・破碎・切断・圧縮）
- ・ 産業廃棄物受入品目：木くず、紙くず、繊維くず、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類
- ・ 許可年月日：平成23年1月18日
- ・ 許可の有効期限：令和13年1月17日
- ・ 中間処理場面積：1,375.85㎡
- ・ 処理能力

◎建設基準法第51条許可施設

処 理 施 設	処 理 能 力
廃プラスチック類の破碎施設	9.20 t / 8Hr・日
剪断式破碎施設	5.6 t / 8Hr・日
高速粉碎施設（グラニューレーター）	3.6 t / 8Hr・日

◎許可不要施設

処 理 施 設	処 理 能 力
二軸剪断破碎・選別処理ライン	17.12 t / Hr・日
機械選別施設ライン	324.72 m ³ / Hr・日
衝撃破碎・選別施設ライン	33.33 t / Hr・日
圧縮梱包施設ライン	1,201.20 m ³ / Hr・日
圧縮切断施設	74.82 m ³ / Hr・日
金属圧縮施設	305.12 m ³ / Hr・日

◎処理実績

処理施設 の種類	産業廃棄物の種類ごとの年間処分量（t）								処分により生じた産業廃棄物		
	がう・陶	がれき類	金属くず	紙くず	繊維くず	廃プラ	木くず	ゴムくず	種類	発生量 （t）	処分方 法
選別	5.5	214.6	15.82	5.85	0	56.875	8.525	0	ガラ陶	238	安定型
破碎選別	392	0	1.808	0.45	0	142.77	0	0	ガラ陶	159.5	破碎
									がれき	213.12	安定型
									がれき	1.48	破碎
									ゴム	0	安定型
									金属	17.628	安定型
									金属	0	破碎
									紙くず	6.3	破碎
									繊維	0	安定型
									廃プラ	199.64	安定型
									廃プラ	0	破碎
									木くず	8.525	破碎
合計	397.5	214.6	17.628	6.3	0	199.64	8.525	0		844.193	

- ・ 事業の範囲：収集、運搬
- ・ 許可年月日：平成22年12月28日
- ・ 許可の有効期限：令和12年12月27日
- ・ 運搬車両台数（11台）

	車 種	収集運搬業許可都県と許可期限							
		宮城県	群馬県	栃木県	茨城県	埼玉県	東京都	福島県	長野県
1	10 t ダンプ	○							
2	10 t アーム	○	○	○	○			○	○
3	軽トラック	○							
4	4 t アーム	○	○	○	○	○	○	○	○
5	2 t ユニック	○							
6	乗用車	○							
7	10 t ダンプ	○	○	○	○			○	○
8	4 t ユニック	○	○	○	○	○	○	○	○
9	10 t アーム	○	○	○	○	○	○	○	○
10	乗用車	○							
11	6 t ユニック	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・ 積み替え保管能力：保管面積・・・87.4㎡
保管容量・・・210㎡
積み上げることができる高さ・・・2.5m

◎収集運搬実績

廃棄物の種類	年間収集運搬処理量（t）
廃プラスチック類	162.575
金属くず	18.645
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	356
がれき類	227.92
木くず	6.6
紙くず	4.35
繊維くず	0
廃プラスチック類（石綿）	199.675
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿）	2,582.5
がれき類（石綿）	5,338.36
合 計	8,896.625

◆再生可能エネルギー(太陽光)

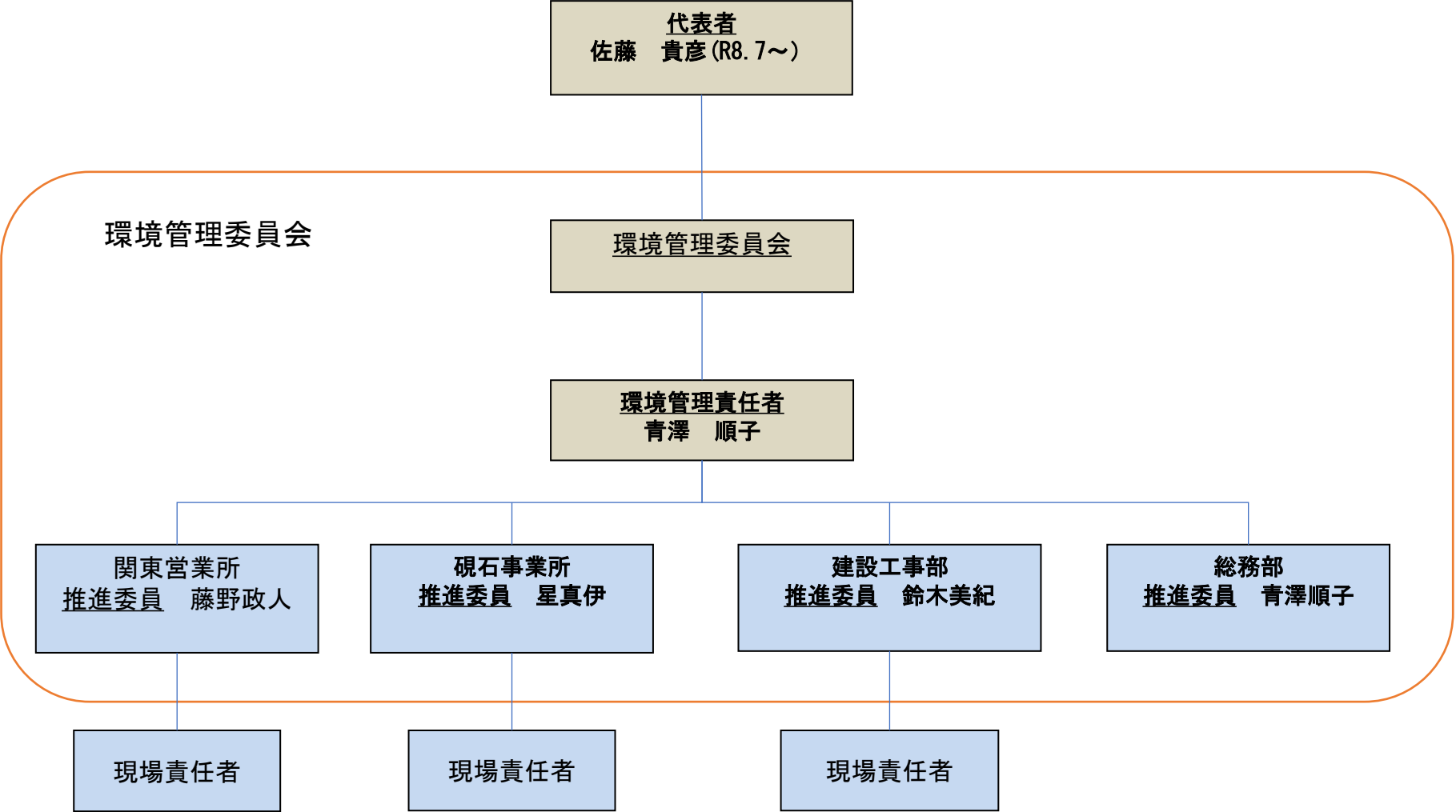
◎芋沢事業所

	発電能力	発電実績
1	49.5kw	55,955kwh

許可内容	許可番号	許可の年月日	有効年月日	廃棄物の種類	積 保
建設業許可					
宮城県知事許可	(特)第2077号	H24.12.20			
一級建築士事務所					
宮城県知事登録	第93310281号	H25.3.25	R10.3.24		
産業廃棄物処分業					
仙台市長許可	第5430036859号	H29.10.10	R9.9.4		
群馬県知事許可	第1020036859号	R3.1.18	R13.1.17		
産業廃棄物収集運搬業					
宮城県知事許可	第0400036859号	R3.2.14	R13.2.13	①	×
群馬県知事許可	第01010036859号	R2.12.28	R12.12.27	②	○
埼玉県知事許可	第01100036859号	R3.1.21	R13.1.20	②	×
茨城県知事許可	第00801036859号	H28.3.17	R13.3.16	③	×
福島県知事許可	第00707036859号	H25.3.12	R10.3.11	②	×
栃木県知事許可	第00900036859号	H28.11.29	R8.11.28	④	×
長野県知事許可	第2009036859号	H24.7.2	R9.7.1	④	×
東京都知事許可	第13-00-036859号	R3.1.17	R13.1.16	②	×

- ① 燃え殻、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（石綿含有を含む）
- ② 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類（石綿含有を含む）、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有を含む）、鉱さい、がれき類（石綿含有を含む）、ばいじん
- ③ 燃え殻、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（石綿含有を含む）、ばいじん
- ④ 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（石綿含有を含む）

2. 取組体制と役割



EA21責任者	役 割
社 長	・ 環境経営方針を策定する。 ・ 経営上の課題とチャンスを明確化する ・ EA21の実行に必要な資源（人・物・金）を用意する。 ・ 環境管理責任者の任命と見直しをする。 ・ EA21の全体的な取り組み状況を評価し、見直し、必要な指示を行う。
常 務 (環境管理責任者)	・ 環境経営システムを構築し、維持する。 ・ 環境経営システムの構築・運用状況を社長に報告する。 ・ 環境活動レポートを取りまとめる。 ・ 環境管理推進委員会を開催する。
環境管理委員会	・ 原則として毎月1回開催し、実施状況の確認と必要な措置を検討する。 ・ 全体的な見直しのために必要なデータを集計する。
環境管理推進委員	・ 自部門の環境教育を推進する。 ・ 自部門の環境活動計画の具体的な取り組み内容を実践し推進する。
従業員	・ 会社の方針に基づいて活動する。

3. 環境経営方針

環境経営方針

当社は、建設業および産業廃棄物処理業を営む企業として、すべての事業活動において環境負荷の低減を図り、持続可能な社会が構築されるよう自主的かつ積極的に環境の保全に取り組みます。

1. 事業活動が環境へ影響を与えることを常に認識し、次のことに取り組みます。

- a. 電力および使用する重機、車両の省エネに努めます。
- b. 温室効果ガスの排出抑制に努めます。
- c. 環境の汚染を予防し、周辺地域の快適性の維持に努めます。
- d. 使用する原材料の省資源化および廃棄物の発生抑制に努めます。
- e. 地域の人々へ配慮し、地域貢献に努めます。

2. 前項について、環境経営目標および活動計画を定めて、定期的に評価見直しを行い継続的に環境経営システムの改善を図ります。

3. 環境関連法規、規制、条例および当社が同意した要求事項を順守します。

4. 環境方針は、全従業員および協力会社に周知するとともに、一般にも公開します。

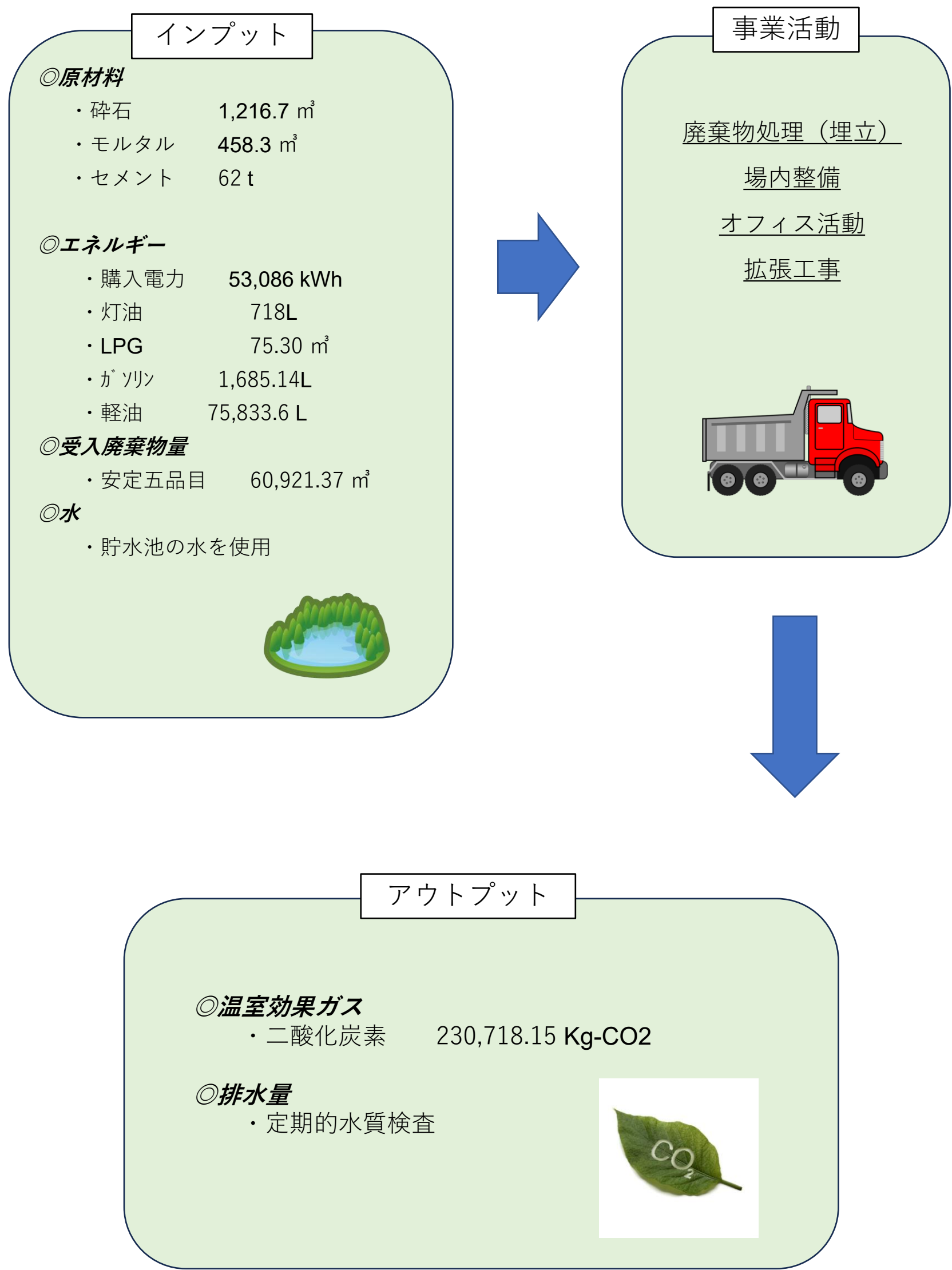
2021年 5月 1日制定

大青工業株式会社

代表取締役会長 青澤 誠治

4. マテリアルフロー

◎硯石事業所



◎関東営業所

インプット

◎エネルギー

- ・購入電力 36,473 kWh
- ・ガソリン 1,176.880 L
- ・軽油 67,765.02 L

◎受入廃棄物量

- ・廃プラスチック 162.575 t
- ・金属くず 18.645 t
- ・ガラス・陶磁器くず 356 t
- ・がれき類 227.92 t
- ・木くず 6.6 t
- ・紙くず 4.35 t
- ・廃プラ（石綿） 199.675 t
- ・ガラス（石綿） 2,582.5 t
- ・がれき（石綿） 5,338.36 t

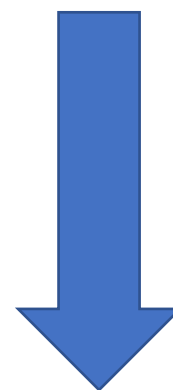
◎水

- ・上水 134m³



事業活動

廃棄物処理（収集運搬）
廃棄物処理（中間処理）
営業・オフィス活動



アウトプット

◎温室効果ガス

- ・二酸化炭素 195,167.15 Kg-CO2

◎廃棄物

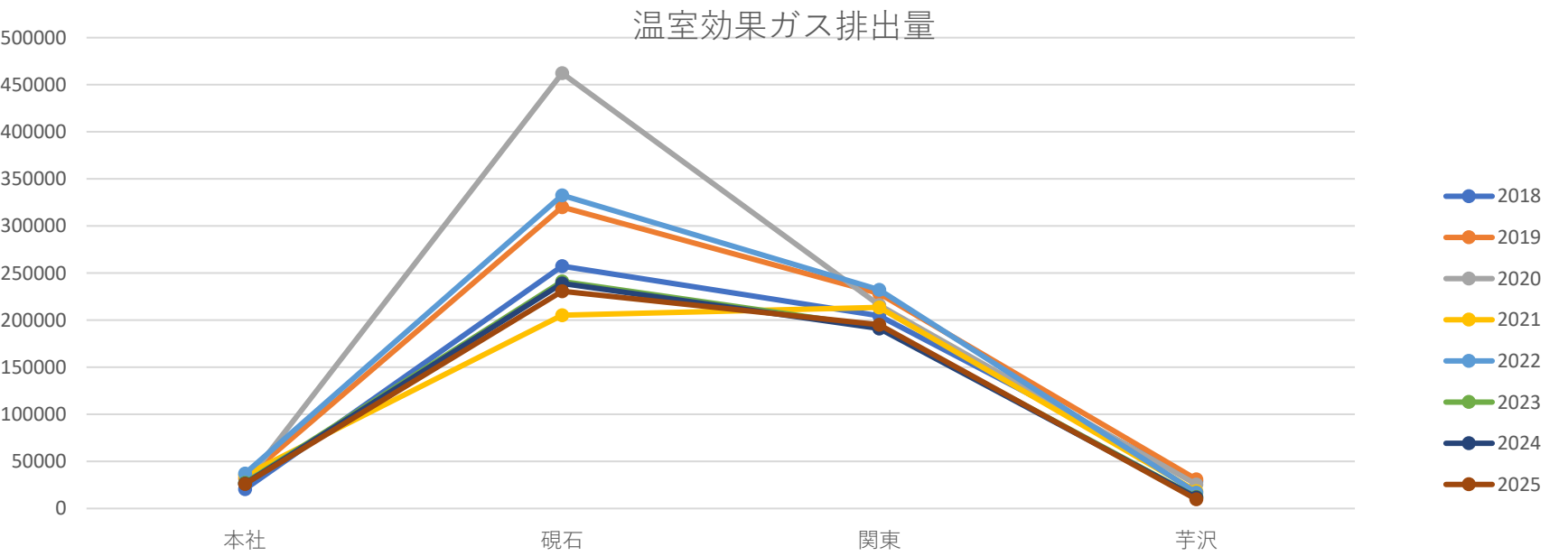
- ・リサイクル量 175.805 t
- ・最終処分量 668.388 t

◎排水量

- ・把握困難な为上水使用量と同じ



環境への負荷			単位	全社	本社	硯石	関東	芋沢
環境への負荷			単位	2025年	2025年	2025年	2025年	2025年
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素		kg-CO2	461,925.94	26,248.07	230,718.15	195,167.15	9,792.57
② 受託した産業廃棄物の処理量	収集運搬量		t	8,896.625			8,896.625	
	中間処理用		t	844.193			844.193	
	うち再資源化等量		t	175.805			175.805	
	最終処分量		m³	61,589.758		60,921.37	668.388	
	内訳	廃プラスチック	m³	46,605.99		46,406.35	199.64	
		ガラス・陶磁器	m³	12,079.79		11,841.79	238	
		がれき	m³	2,683.13		2,470.01	213.12	
		金属	m³	207.358		189.73	17.628	
		ゴム	m³	13.5		13.5	0.000	
	中間処理後の産廃の処分量		t	668.388			668.388	
	中間処理後の産廃の再資源化等量		t	175.805			175.805	
③ 廃棄物排出量及び廃棄物最終処分量	一般廃棄物	（焼却）	t	1.178	0.426	0.402	0.331	0.019
		（リサイクル）	t					
		最終処分量	t					
	産業廃棄物	（中間処理）	t	3.8				3.8
		（再資源化）	t					
		最終処分量	t					
④－1 総排水量	公共用水域		m3					
	下水道		m3					
④－2 水使用量	上水		m3	2,099	1,944	調整池の水を利用	134	21
	工業用水		m3					
	地下水		m3					
⑤ 化学物質使用量	剥離剤		L	1,200				1,200
⑥ エネルギー使用量	購入電力（新エネルギーを除く）		kwh	131,955	29,977	53,086	36,473	12,419
	化石燃料		L	151,461.39	4,071.1	78,312.04	67,898.52	1,179.73
	新エネルギー		MJ					
⑦ 物質使用量	その他		kg	78.7		75.3		3.4
	資源使用量		枚	55,000	24,500	5,000	21,500	4,000
	循環資源使用量（砕石・モルタル）		m³	1,675		1,675		
	循環資源使用量（再生材・セメント）		t	62		62		



6. 環境目標（本社）

2019年度実績を基準として各年度以下のように定める。

	項 目	2019年度 (基準値)	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	電力使用量	29,863①	4%減	5%減	6%減
	(K w h)		28,668.48	28,369.85	28,071.22
	ガソリン	1,156.54	3%減	4%減	5%減
	(L)		1,121.84	1,110.28	1,098.81
	軽 油	911.14	3%減	4%減	5%減
	(L)		883.81	874.70	865.583
	灯 油	324	3%減	4%減	5%減
	(L)		314.28	311.04	307.8
	プロパン	-	3%減	5%減	6%減
	(k g)		-	-	-
	合 計	20,544.251	4%減	5%減	6%減
	(kg-CO2)		19,722.48	19,517.04	19,311.60
廃棄物量	一般廃棄物（焼却）	0.168	4%減	5%減	6%減
	(t)		0.161	0.159	0.158
	一般廃棄物（再資源）	0.265	3%減	5%減	6%減
	(t)		0.257	0.252	0.249
排水量	下 水	1,568②	3%減	4%減	5%減
	(m³)		1,520.96	1,505.28	1,489.6
	貯水槽清掃	年1回			
			年1回	年1回	年1回
グリーン	グリーン購入	原則100%			
			100%	100%	100%
	裏紙使用率	原則100%			
			100%	100%	100%
周辺環境	ゴミ拾い	1日 1 回			
			1日 1 回	1日 1 回	1日 1 回
	防災訓練	年 1 回			
			年 1 回	年 1 回	年 1 回

※購入電力の排出係数は、グリムスパワーが2019年度に公表した0. 680 Kg-CO2を使用
※数値は切り捨てで計算
※P R T Rに該当する物質はない。
①共用部分の電力を含む
②ビル総量

6.環境目標（硯石）

2019年度実績を基準として各年度以下のように定める。

	項 目	2019年度 （基準値）	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	電力使用量	67,139	4％減	5％減	6％減
	（K w h）		64,453.44	63,782.05	63,110.66
	ガソリン	5,079.09	4％減	5％減	6％減
	（L）		4,87593	4,825.14	4,774.34
	軽 油	90,459.61	4％減	5％減	6％減
	（L）		86,841.23	85,936.63	85,032.03
	灯 油	934	4％減	5％減	6％減
	（L）		896.64	887.3	977.9
	プロパン	48.9	4％減	5％減	6％減
	（k g）		46.94	46.46	45.97
	合 計	284,242.11	4％減	5％減	6％減
	（kg-CO2）		272,872.43	270,030.01	267,187.58
廃棄物量	一般廃棄物	277.1	4％減	5％減	6％減
	（k g）		266.01	263.24	260.47
	不適格物の受入 ゼロ	原則100％			
排水量	下 水	事務所の水は貯 水池の水を利用	事務所の水は貯 水池の水を利用	事務所の水は貯 水池の水を利用	事務所の水は貯 水池の水を利用
	水質調査	月 1 回	月 1 回	月 1 回	月 1 回
グリーン	グリーン購入	原則100％	100％	100％	100％
	裏紙使用率	原則100％	100％	100％	100％
周辺環境	ゴミ拾い	年 1 回	年 1 回	年 1 回	年 1 回
	防災訓練	年 1 回	年 1 回	年 1 回	年 1 回

※購入電力の排出係数は、ゲリムパワーが2019年度に公表した 0.680Kg-CO2を使用

※数値は切り捨てで計算

※P R T Rに該当する物質はない。

※電力使用量、ガソリン、軽油、二酸化炭素排出量は使用量をそれぞれ受入れ廃棄物処理量で割った値。

6. 環境目標（関東）

2019年度実績を基準として各年度以下のように定める。

	項 目	2019年度 (基準値)	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	電力使用量	50,315.00	4%減	5%減	6%減
	(K w h)		55,982.4	47,799.25	47,296.1
	ガソリン	121.15	4%減	5%減	6%減
	(L)		116.31	115.10	113.88
	軽 油	71,944.65	4%減	5%減	6%減
	(L)		69,066.87	68,347.42	67,627.97
	プロパン	103.7	4%減	5%減	6%減
	(k g)		99.55	98.52	97.48
	合 計	213,127.89	4%減	5%減	6%減
	(kg-CO2)		204,602.77	202,471.50	200,340.22
廃棄物量	一般廃棄物	362	4%減	5%減	6%減
	(k g)		347.52	343.9	340.28
	受託廃棄物のリ サイクル率向上	18	2%増	3%増	4%増
			20	21	22
排水量	下 水	115	4%減	5%減	6%減
	(m³)		110.4	109.25	108.1
	水質調査		-	-	-
			-	-	-
グリーン	グリーン購入	原則100%			
			100%	100%	100%
	裏紙使用率	原則100%			
			100%	100%	100%
周辺環境	ゴミ拾い	年 1 回			
			年 1 回	年 1 回	年 1 回
	防災訓練	年 1 回			
			年 1 回	年 1 回	年 1 回

※購入電力の排出係数は、リックスが2019年度に公表した0.623Kg-CO2を使用
※数値は切り捨てで計算
※P R T Rに該当する物質はない。
※電力使用量は、購入電力を中間処理廃棄物量で割った値。
※軽油は、軽油消費量を収集運搬量で割った値。
※二酸化炭素排出量は、二酸化炭素合計量を中間処理廃棄物量で割った値。

6. 環境目標（芋沢）

2019年度実績を基準として各年度以下のように定める。

	項 目	2019年度 (基準値)	2025年度	2026年度	2027年度
二酸化炭素排出量	電力使用量	19,774	3%減	5%減	6%減
	(K w h)		19,180.78	18,785.3	18,587.56
	ガソリン	503.94	3%減	4%減	5%減
	(L)		488.82	483.78	478.74
	軽 油	6,532.36	4%減	5%減	6%減
	(L)		6,271.07	6,205.74	6,140.42
	灯 油	984	4%減	5%減	6%減
	(L)		944.64	934.8	924.96
	合 計	20,775.98	4%減	5%減	6%減
	(kg-CO2)		19,942.06	19,737.18	19,529.42
廃棄物量	一般廃棄物	46.35	3%減	4%減	5%減
	(k g)		44.95	44.5	44.03
	材料の再利用	原則100%			
排水量	下 水		100%	100%	100%
	(m³)	73	70.08	69.35	68.62
	水質調査		-	-	-
			-	-	-
グリーン	グリーン購入	原則100%			
			100%	100%	100%
	裏紙使用率	原則100%			
			100%	100%	100%
周辺環境	ゴミ拾い	年 1 回			
			年 1 回	年 1 回	年 1 回
	防災訓練	年 1 回			
			年 1 回	年 1 回	年 1 回

※購入電力の排出係数は、グリムパワーが2019年度に公表した0.680Kg-CO2を使用
※数値は切り捨てで計算
※P R T Rに該当する物質はない。
※電力使用量、ガソリン、軽油、二酸化炭素排出量はそれぞれの使用量を現場数で割った値。

環境活動計画／実績表 【2025年5月～2026年4月】								
環境目標	活動計画 (取組の内容)		月別の計画／実績・評価 実績値評価：達成○、未達成(80%以上)△、未達成(80%未満)× 活動評価：充分○、不十分△、未実施×					
			本社	硯石	関東	芋沢	計	1年評価
二酸化炭素排出量 (kg-co2)	計画	前年度比 3%減	○	○	○	○	○	○
	目標		35,125.01	312,991.01	218,574.92	15,865.61	582,556.55	
	実績		26,248.07	230,718.15	195,167.15	9,792.57	461,925.94	
電力使用量の削減	機械の運転は計画的に行う		○	○	○	○	○	○
	エアコンの設定管理		○	○	○	○	○	○
	エアコンの清掃		○	○	○	○	○	○
	不要な照明等の消灯徹底		○	○	○	○	○	○
電力使用量 (kwh/月)	計画	前年度比 3%減	○	○	○	△	○	○
	目標		45,331.01	57,568.53	60,003.23	11,585.68	174,488.45	
	実績		29,997	53,086	36,473	12,419	131,975	
自動車燃料使用量の削減	エコドライブの推進		○	○	○	○	○	○
	日常点検整備の実施		○	○	○	○	○	○
	過積載の回避		○	○	○	○	○	○
	車両燃費の向上		○	○	○	○	○	○
ガソリン使用量 (l/月)	計画	前年度比 3%減	○	○	○	○	○	○
	目標		3,424.72	6,285.99	470.99	275.41	10,457.11	
	実績		2,683.84	1,685.14	133.50	208.27	4,710.75	
軽油使用量 (l/月)	計画	前年度比 3%減	△	△	○	○	△	△
	目標		823.433	56,578.64	71,799.59	2,958.47	132,160.13	
	実績		1,099.26	75,833.6	67,765.02	691.46	145,389.34	
プロパン使用量 (m³/月)	計画	前年度比 3%減	-	△		△	△	△
	目標		-	72.6	-	2.6	75.2	
	実績		-	75.3	-	3.4	52.4	
一般廃棄物の削減	分別の徹底		○	○	○	○	○	○
	再資源化の強化		○	○	○	○	○	○
	ミスコピーの防止		○	○	○	○	○	○
一般廃棄物量(kg)	計画	前年度比 3%減	○	○	○	○	○	○
	目標		518.46	593.73	340.56	175.95	1,628.7	
	実績		426.2	402.2	330.8	19.5	1,178.7	
不適格物の受入ゼロ	展開検査の徹底			100%	100%			
用水使用量の削減	節水を心がける		○	○	○	○	○	○
	漏水の定期点検実施		○	○	○	○	○	○
用水使用量(m³)	計画	前年度比 3%減	△	-	○	○	○	○
	目標		1,865.79	-	278.48	23.57	2,167.84	
	実施		1,944.0	-	134.0	21.0	2,099	
放流水の水質調査	計画	水質基準以下		○			○	○
	実施			○			○	○
グリーン購入の推進	計画	原則100%	○	○	○	○	○	○
	実施		100	100	100	100		
受託廃棄物のリサイクル向上	計画	前年度比 2%増			○			○
	目標				20%			
	実績				20.8%			
1年活動後の総合評価	昨年に比べて、数値が下がったものが多かった。これは一時的なものなのか、従業員の意識からなのか今後も見守っていきたい。							
次年度の取組	省エネに向けて全体的にとってもいい傾向なので、現状維持で取り組む。ただ、猛暑など私たちを取り巻く環境も変わっているので健康第一で省エネに努めてもらいたい。							

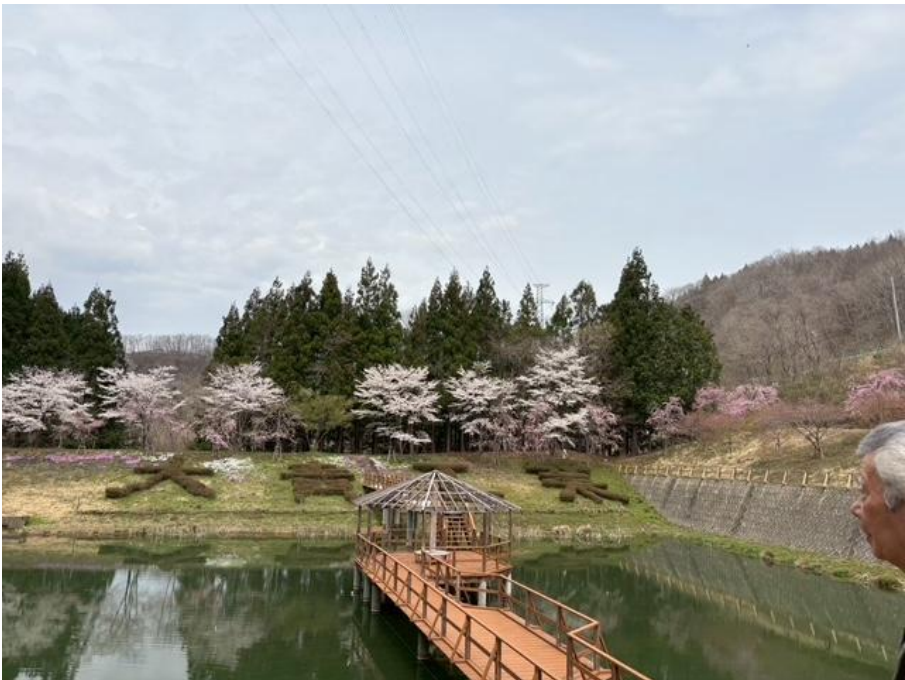
8. 環境法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規・条例・規制	遵守事項
騒音規制法	特定建設作業の届け出、規制基準の遵守
振動規制法	特定施設設置の届け出、規制基準の順守
廃棄物処理法	水質検査、最終処分基準省令の基準の遵守、廃棄物処理基準の遵守、適正な委託契約の実施、マニフェストの適正運用管理、マニフェストに関する年度報告、廃棄物処理施設の維持管理
水質汚濁防止法	事業場からの公共用水域への排出の規制
大気汚染防止法	発生施設設置の届け出
最終処分基準省令	消火施設の備えつけ、残余容量の測定、石綿含有産業廃棄物の埋立位置の図面作成、保存、浸透水の採取設備の設置、展開検査の実施
浄化槽法	浄化槽設置届出書、浄化槽の清掃、水質検査
家電リサイクル法	電化製品の処理
自動車リサイクル法	自動車の廃車・買い替え
群馬県の生活環境を保全する条例	工場の新設・増設する場合の届け出
仙台市産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱	産業廃棄物処理計画実施状況報告書の提出、マニフェストの保存、廃棄物処理施設の維持管理、市内搬入処理承認書の確認
フロン排出抑制法	簡易点検の実施

※環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。
また、過去３年間にわたって違反や訴訟、関係当局からの指摘もありませんでした。

【地域の方との交流・お花見会🌸林道ゴミ拾い】

恒例である最終処分場でのお花見会を行いました。従業員だけではなく、日頃お世話になっている地域住民の方、業者の方々とたくさんの方に参加していただきました。
また、花見開催前には従業員で林道のゴミ拾いを行いました。今後も、皆さんに喜んでいただけるように工夫して会を催していきたいと思います。



9. 代表者による評価&見直し

							代表者	環境管理責任者
<対象期間>	2025年5月1日		～	2026年4月30日				
通達年月日					代表者	佐藤 貴彦		
1. 環境経営システムが有効に機能しているか					2. 環境への取組は適切に実施されているか			
有効に機能しているように思う					EAを始めたころに比べてだいぶ適切に実施されるようになってきた			
3. 変更の必要性					<変更の要旨>			
1) 環境経営方針		(継続 ・ 変更)						
2) 環境経営目標		(継続 ・ 変更)						
3) 環境経営計画		(継続 ・ 変更)						
4) 環境経営システム		(継続 ・ 変更)						
4. 推進委員等への指示								
部署ごとに様々な業務内容を見直し、経費削減を図ったところ、環境への負荷も減少した。このまま活動を続けてもらいたい。まだ人任せな部分もあるので、各部署自主的に訓練や打ち合わせ等を行ってほしい。								